

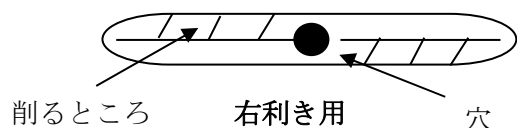
## ② アイスクリーの竹とんぼ

- 子どもたちに伝えたいこと：
  - 身近なもので、自分で遊び道具を作りだす経験をする。
  - 飛行のしくみを知るきっかけとなる。
- 実施時期：いつでも
- 実施場所：室内（+校庭・体育館）
- 対象学年：低学年、中学年向き
- 関連教科：図工、理科、生活科、総合
- 時数：1時限～2時限
- 事前準備



<アイスクリーと竹串>

- (1) 学校：特になし
  - (2) どんぐりクラブ：市販のアイスクリーの穴あけ、竹とんぼの見本
- 当日



- (1) 準備する材料や道具  
学校：ポスカ  
どんぐりクラブ：穴を開けたアイスクリー、見本、作り方の図、竹串150mm、剪定バサミ、布やすり#80、グルーガンとホットボンド

### (2) 授業の流れ

- ① あいさつ
  - ② 竹とんぼについて（「飛行のしくみ」や「昔遊び」について）
  - ③ 作り方の説明
    - ・作り方の図と材料で説明
  - ④ 作業
    - ・削る部分のマーキング。
    - ・アイスクリーの印の付いた部分を紙やすりで削る。
    - ・アイスクリーで作った、翼と竹串の軸を接着する。
    - ・飛ばしてみて、軸の長さを切って調整。
    - ・翼と軸に自分の好きな色を塗る。
  - ⑤ 飛ばしてみる。
  - ⑥ 感想の発表
  - ⑦ 終わりのあいさつ
- 9 備考
    - ・作業は教室の机でするのが好ましい。
    - ・切出しナイフを使わないので、低学年でも安全である。



<完成品>